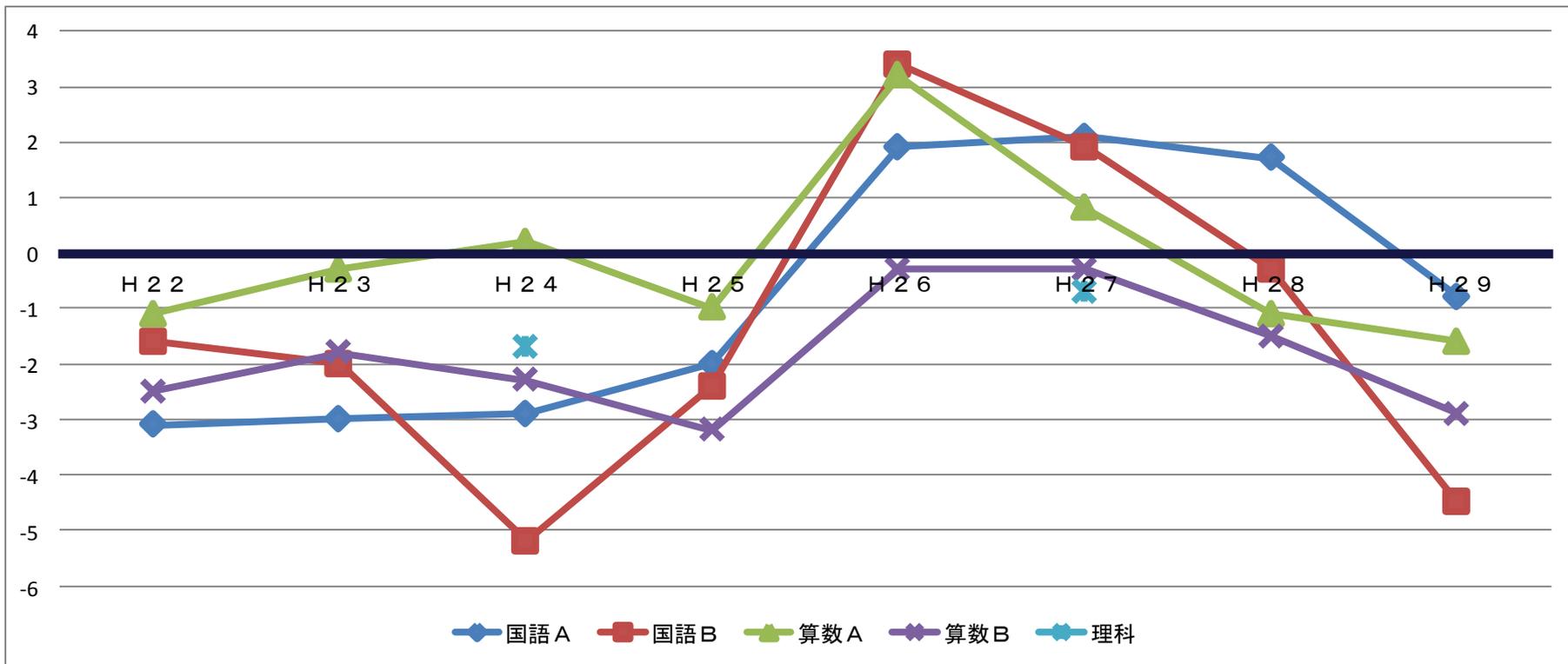


# H29全国学力・学習状況調査結果

正答率(%)

	小学校				中学校			
	国語A	国語B	算数A	算数B	国語A	国語B	数学A	数学B
国東市	74	53	77.0	43	79	72	63	47
全国	74.8	57.5	78.6	45.9	77.4	72.2	64.6	48.1
全国との差	▲0.8	▲4.5	▲1.6	▲2.9	+1.6	▲0.2	▲1.6	▲1.1
大分県	76	58	81	46	79	73	64	47
大分県との差	▲2	▲5	▲4	▲3	0	▲1	▲1	0

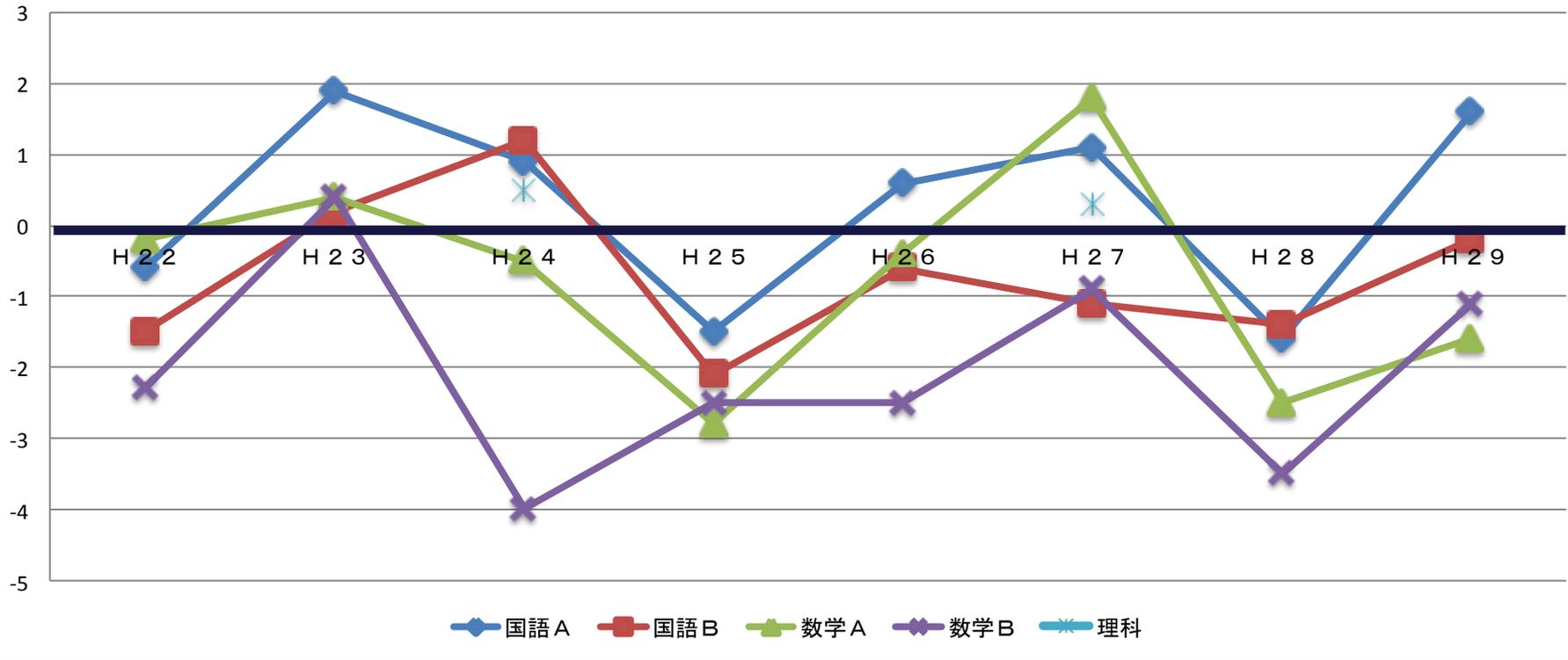
# 全国学力・学習状況調査：国東市と全国との正答率の差の推移（小学校）



(ポイント)

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
国語A	▲3.1	▲3.0	▲2.9	▲2.0	1.9	2.1	1.7	▲0.8
国語B	▲1.6	▲2.0	▲5.2	▲2.4	3.4	1.9	▲0.3	▲4.5
算数A	▲1.1	▲0.3	0.2	▲1.0	3.2	0.8	▲1.1	▲1.6
算数B	▲2.5	▲1.8	▲2.3	▲3.2	▲0.3	▲0.3	▲1.5	▲2.9
理科			▲1.7			▲0.7		

# 全国学力・学習状況調査：国東市と全国との正答率の差の推移（中学校）



(ポイント)

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
国語A	▲0.6	1.9	0.9	▲1.5	0.6	1.1	▲1.6	1.6
国語B	▲1.5	0.2	1.2	▲2.1	▲0.6	▲1.1	▲1.4	▲0.2
数学A	▲0.2	0.4	▲0.5	▲2.8	▲0.4	1.8	▲2.5	▲1.6
数学B	▲2.3	0.4	▲4.0	▲2.5	▲2.5	▲0.9	▲3.5	▲1.1
理科			0.5			0.3		

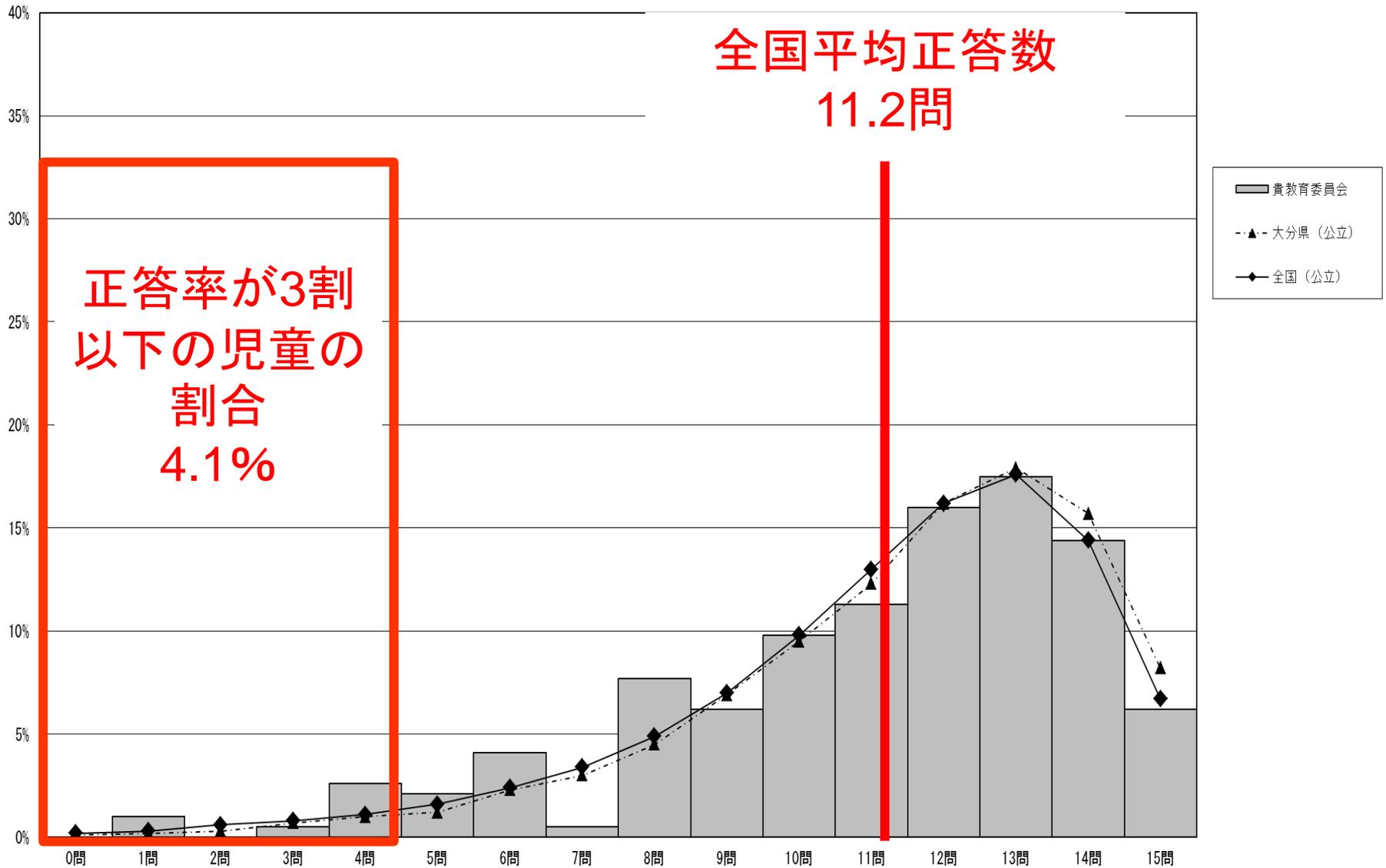
# 全国学力学習状況調査（国東市同一児童生徒の全国との差の伸び）

（国東市と全国との平均正答率の差の変化）

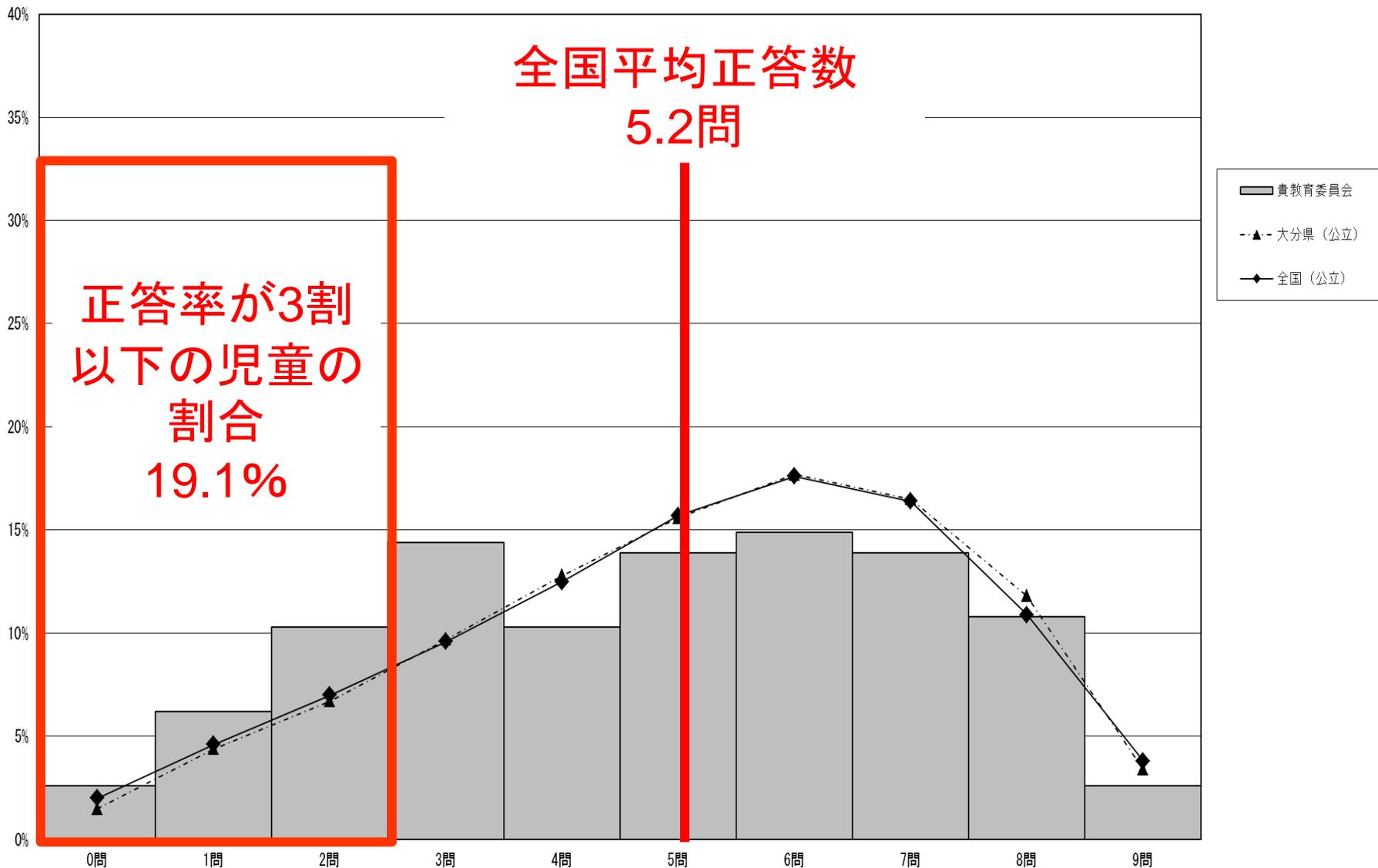
	H26の小6	3年間の伸び	H29の中3
国語A	1.9	▲0.3	1.6
国語B	3.4	▲3.2	▲0.2
算数・数学A	3.2	▲4.8	▲1.6
算数・数学B	▲0.3	▲0.8	▲1.1

	H25の小6	3年間の伸び	H28の中3
国語A	▲2.0	+0.4	▲1.6
国語B	▲2.4	+1.0	▲1.4
算数・数学A	▲1.0	▲1.5	▲2.5
算数・数学B	▲3.2	▲0.3	▲3.5

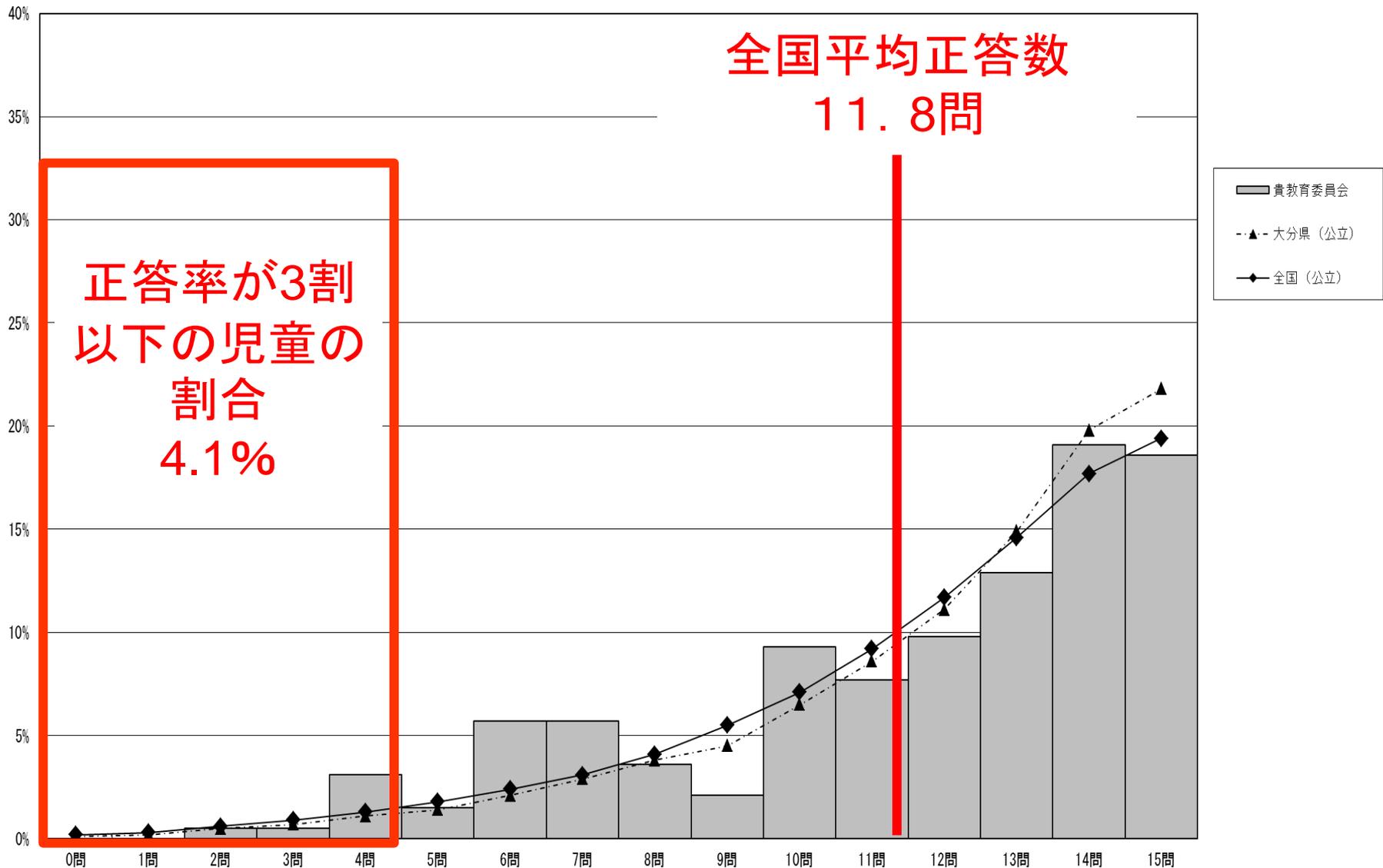
# H29 全国学力・学習状況調査（国東市小学校国語A度数分布）



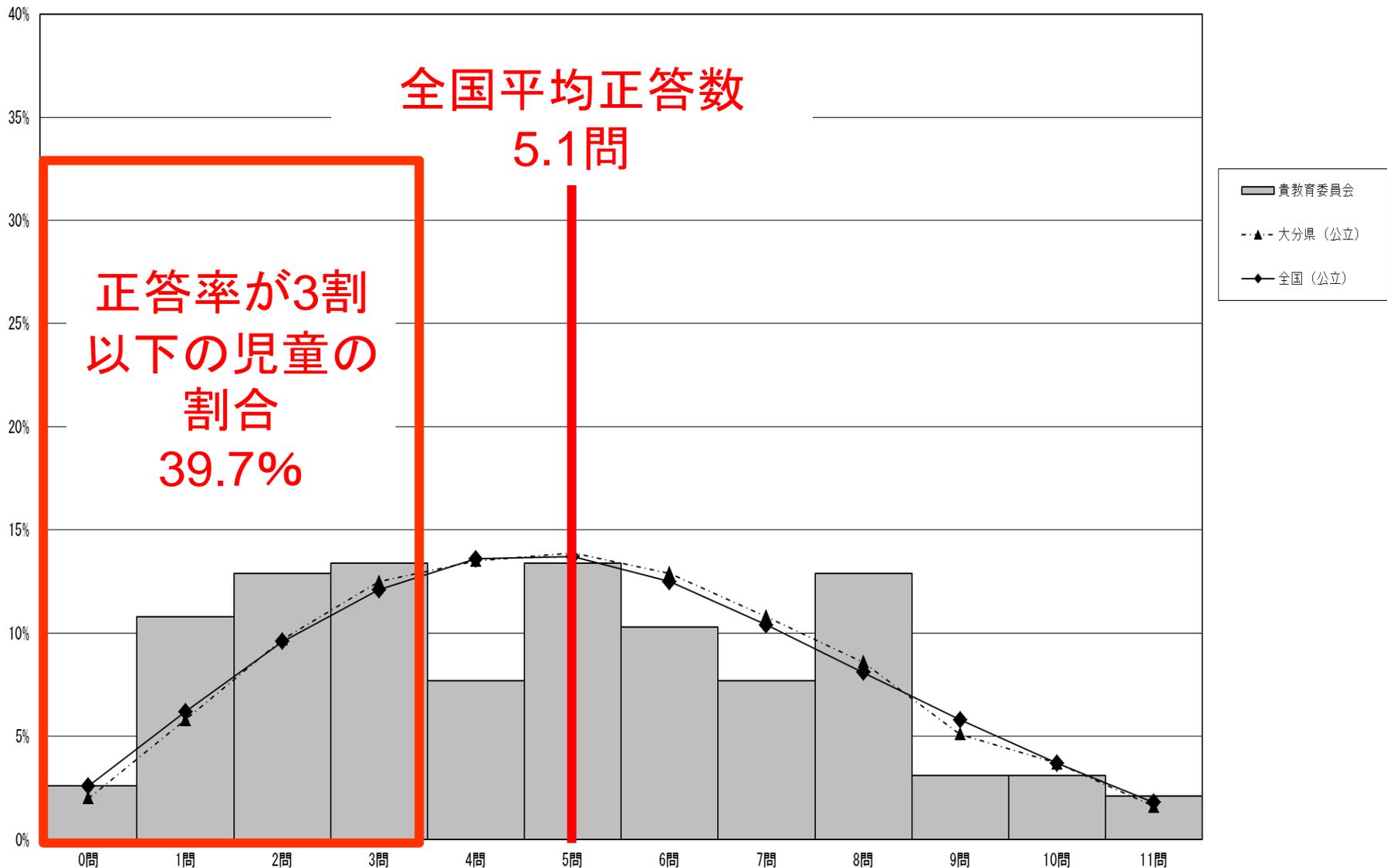
# H29 全国学力・学習状況調査（国東市小学校国語B度数分布）



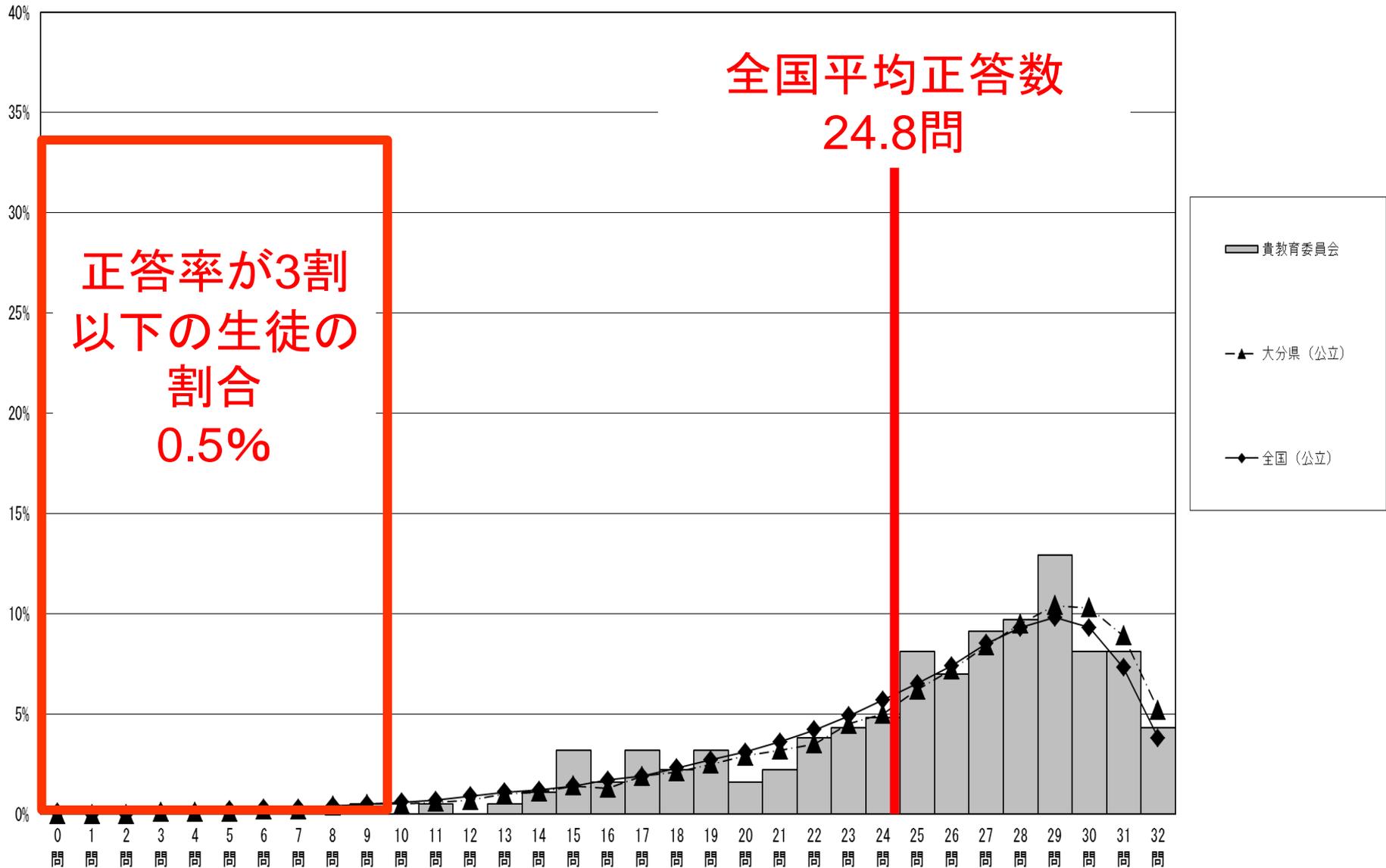
# H29 全国学力・学習状況調査（国東市小学校算数A度数分布）



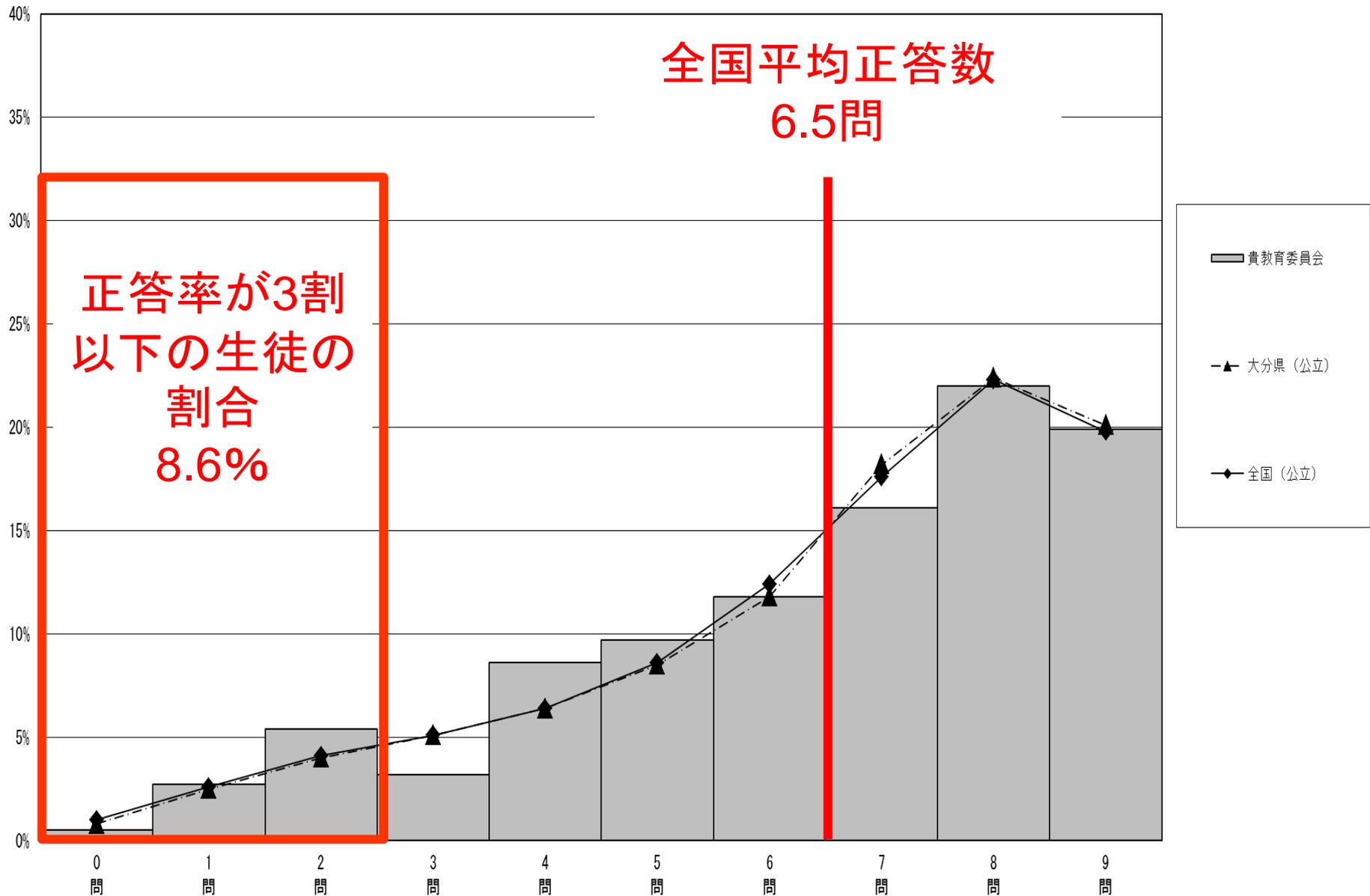
# H29 全国学力・学習状況調査（国東市小学校算数B度数分布）



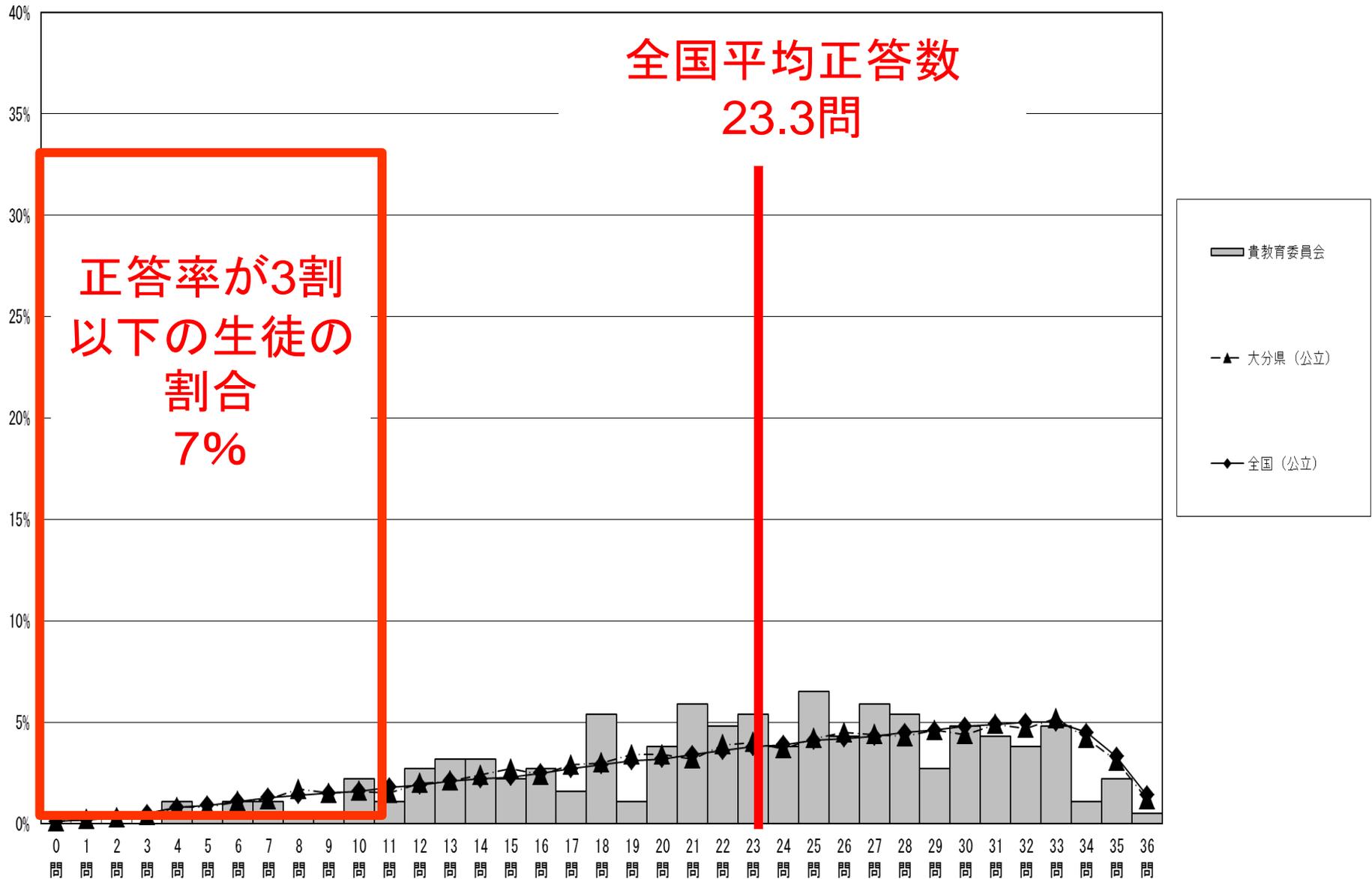
# H29 全国学力・学習状況調査（国東市中学校国語A度数分布）



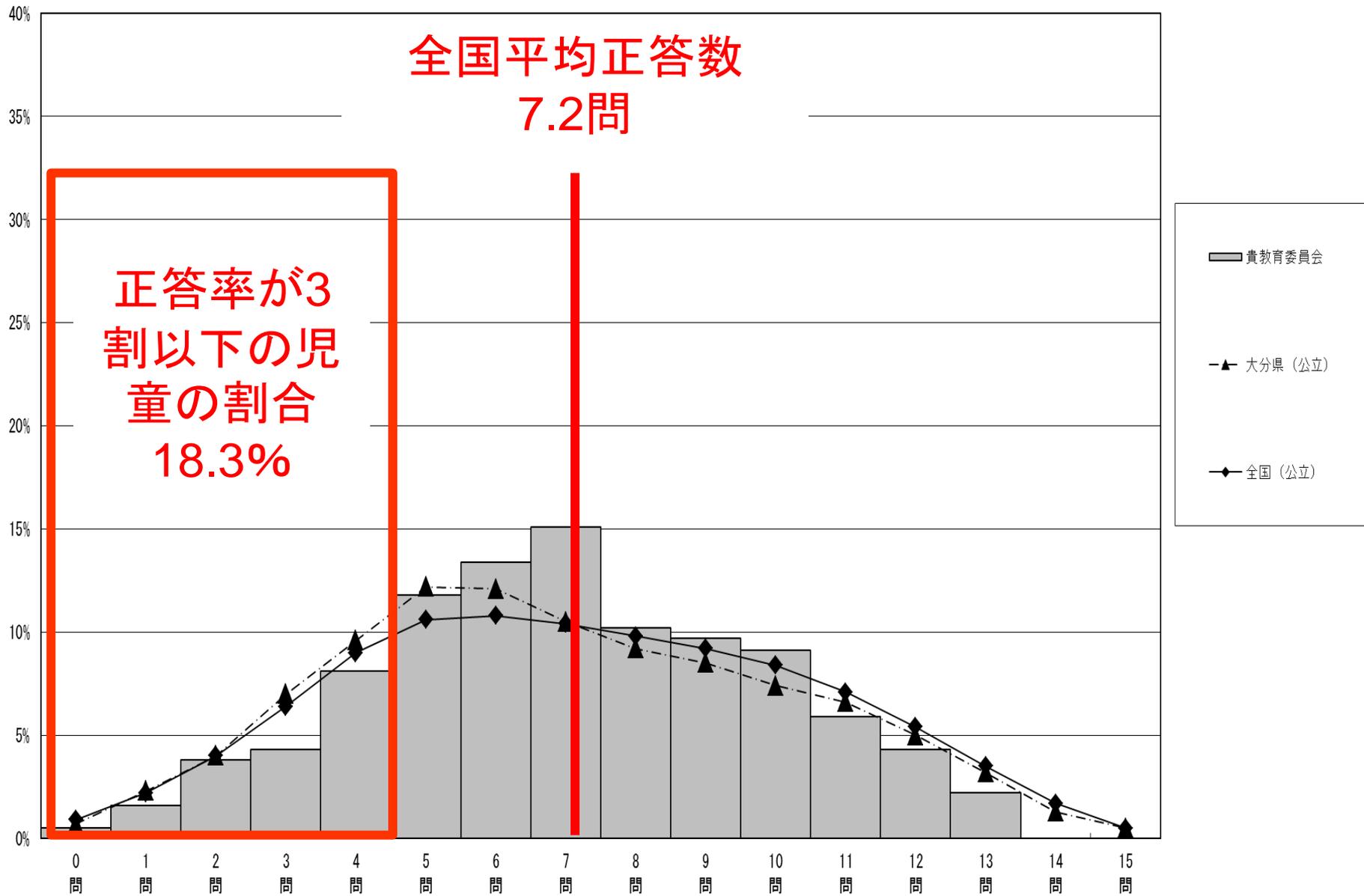
# H29 全国学力・学習状況調査（国東市中学校国語B度数分布）



# H29 全国学力・学習状況調査（国東市中学校数学A度数分布）



# H29 全国学力・学習状況調査（国東市中学校数学B度数分布）



# H29全国学力・学習状況調査（小学校国語：領域別正答率）

「伝国」（言葉についての知識・理解・技能）で全国平均を上回っている  
 「話すこと・聞くこと」が国語A・Bとも全国平均を大きく下回っている

(%)

国語 A	分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
				貴教育委員会	大分県(公立)	全国(公立)
		全体	15	74	76	74.8
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと		1	58.8	69.6	69.2
	書くこと		2	57.7	62.1	60.6
	読むこと		3	68.7	71.2	70.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項		11	78.2	79.8	78.0
評価の観点	国語への関心・意欲・態度		0			
	話す・聞く能力		1	58.8	69.6	69.2
	書く能力		2	57.7	62.1	60.6
	読む能力		3	68.7	71.2	70.2
	言語についての知識・理解・技能		11	78.2	79.8	78.0
問題形式	選択式		9	67.9	72.6	71.7
	短答式		6	82.5	82.1	79.4
	記述式		0			
国語 B	分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
		全体	9	53	58	57.5
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと		3	59.5	65.0	64.9
	書くこと		5	48.1	54.7	53.4
	読むこと		3	47.6	49.7	49.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項		0			
評価の観点	国語への関心・意欲・態度		3	37.6	43.1	41.7
	話す・聞く能力		3	59.5	65.0	64.9
	書く能力		5	48.1	54.7	53.4
	読む能力		3	47.6	49.7	49.2
	言語についての知識・理解・技能		0			
問題形式	選択式		5	60.8	65.3	64.6
	短答式		1	60.8	67.2	69.2
	記述式		3	37.6	43.1	41.7

# H29全国学力・学習状況調査（小学校算数：領域別正答率）

算数Aで「数量関係」が全国平均を上回っている  
算数Bでは、全ての項目で全国平均を下回っている

(%)

算数 A	分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率 (%)		
				貴教育委員会	大分県 (公立)	全国 (公立)
全体			15	77	81	78.6
学習指導要領の領域		数と計算	8	79.2	82.8	80.6
		量と測定	2	63.1	70.1	68.8
		図形	2	79.9	82.9	81.1
		数量関係	5	81.2	81.6	79.6
評価の観点		算数への関心・意欲・態度	0			
		数学的な考え方	0			
		数量や図形についての技能	8	78.2	80.3	77.7
		数量や図形についての知識・理解	7	75.3	80.9	79.7
問題形式		選択式	7	75.0	80.6	79.6
		短答式	8	78.4	80.7	77.8
		記述式	0			
算数 B	分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率 (%)		
全体			11	43	46	45.9
学習指導要領の領域		数と計算	5	49.1	53.2	52.8
		量と測定	2	43.6	44.5	47.0
		図形	1	12.4	12.6	13.2
		数量関係	8	36.7	40.0	40.0
評価の観点		算数への関心・意欲・態度	0			
		数学的な考え方	9	43.1	45.6	45.4
		数量や図形についての技能	0			
		数量や図形についての知識・理解	2	43.6	48.4	48.6
問題形式		選択式	3	49.3	54.3	54.1
		短答式	3	60.5	62.3	61.7
		記述式	5	29.2	31.4	31.6

# H29全国学力・学習状況調査（中学校国語：領域別正答率）

「伝国」（国語についての知識・理解・技能）が国語A・国語Bで全国平均を上回っている

(%)

国語 A	分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率 (%)		
				貴教育委員会	大分県 (公立)	全国 (公立)
		全体	32	79	79	77.4
学習指導要領の領域等		話すこと・聞くこと	4	75.8	75.9	75.4
		書くこと	4	85.3	86.6	85.7
		読むこと	6	73.7	74.6	73.8
		伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	18	80.9	79.8	77.2
評価の観点		国語への関心・意欲・態度	0			
		話す・聞く能力	4	75.8	75.9	75.4
		書く能力	4	85.3	86.6	85.7
		読む能力	6	73.7	74.6	73.8
		言語についての知識・理解・技能	18	80.9	79.8	77.2
問題形式		選択式	22	79.5	79.9	78.5
		短答式	10	79.2	77.7	75.1
		記述式	0			
国語 B	分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率 (%)		
		全体	9	72	73	72.2
学習指導要領の領域等		話すこと・聞くこと	3	70.6	72.3	72.4
		書くこと	4	62.0	60.8	60.8
		読むこと	4	72.7	73.1	72.1
		伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	1	46.8	42.1	41.4
評価の観点		国語への関心・意欲・態度	3	59.5	56.1	55.9
		話す・聞く能力	3	70.6	72.3	72.4
		書く能力	4	62.0	60.8	60.8
		読む能力	4	72.7	73.1	72.1
		言語についての知識・理解・技能	1	46.8	42.1	41.4
問題形式		選択式	5	75.6	79.9	79.6
		短答式	1	88.7	85.6	84.1
		記述式	3	59.5	56.1	55.9

# H29全国学力・学習状況調査（中学校数学：領域別正答率）

「数と式」が数学A・数学Bとも全国平均を上回っている。  
 「図形」が数学A・数学Bとも全国平均を下回っている。

(%)

数学A	分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
				貴教育委員会	大分県(公立)	全国(公立)
		全体	36	63	64	64.6
学習指導要領の領域		数と式	12	72.7	71.3	70.4
		図形	12	61.6	64.1	66.0
		関数	8	55.3	57.5	57.4
		資料の活用	4	54.7	57.0	57.6
評価の観点		数学への関心・意欲・態度	0			
		数学的な見方や考え方	0			
		数学的な技能	20	68.7	68.0	68.2
		数量や図形などについての知識・理解	16	56.3	59.5	60.2
問題形式		選択式	13	62.1	66.0	66.8
		短答式	23	63.8	63.2	63.4
		記述式	0			

数学B	分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
				貴教育委員会	大分県(公立)	全国(公立)
		全体	15	47	47	48.1
学習指導要領の領域		数と式	3	49.1	46.0	46.3
		図形	6	44.4	45.0	47.1
		関数	3	46.4	48.3	50.8
		資料の活用	3	50.4	48.9	49.1
評価の観点		数学への関心・意欲・態度	0			
		数学的な見方や考え方	10	35.4	35.6	36.8
		数学的な技能	3	58.4	57.6	61.2
		数量や図形などについての知識・理解	2	87.4	85.9	85.1
問題形式		選択式	4	54.0	54.1	53.8
		短答式	6	65.8	64.6	66.3
		記述式	5	18.7	19.3	21.7

## H29全国学力・学習状況調査（児童生徒質問紙）

全国平均と顕著な差（肯定的な回答が5ポイント以上）がある項目数

	プラス項目	マイナス項目
小学校	12	17
中学校	20	12

小・中学校共通したプラス項目（全国平均との差）

（ポイント）

学級会などの話し合い活動で、自分とは異なる意見や少数意見の良さを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていますか。

	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そう思わない
小学校	+ 11.9	- 4.4	+ 0.2	- 7.9
中学校	+ 1.5	+ 8.7	+ 1.8	- 11.7

## H29全国学力・学習状況調査（児童生徒質問紙）

### 小・中学校共通したプラス項目（全国平均との差）

（ポイント）

先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、わかるまで教えてください

	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない
小学校	+ 1.6	+ 5.6	+ 1.5	- 2.8
中学校	+ 11.8	- 0.2	- 8.9	- 2.4

（ポイント）

今住んでいる地域の行事に参加していますか

	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない
小学校	+ 11.4	+ 0.8	- 4.1	- 8.1
中学校	+ 4.1	+ 15.7	- 2.7	- 16.9

# H29全国学力・学習状況調査（児童生徒質問紙）

## 小・中学校共通したプラス項目（全国平均との差）

（ポイント）

地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか

	参加したことがある	参加したことがない	わからない
小学校	+ 12.0	- 9.0	- 2.8
中学校	+ 14.3	- 5.8	- 8.2

（ポイント）

授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いますか

	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない
小学校	+6.2	+1.9	-2.5	-5.2
中学校	+11.2	-0.4	-2.3	-8.0

# H29全国学力・学習状況調査（児童生徒質問紙）

## 小・中学校共通したプラス項目（全国平均との差）

（ポイント）

学級の友だちと話し合う活動をよく行っていたと思いますか

	当てはまる	どちらかといえ ば、当てはまる	どちらかといえ ば、当てはまらない	当てはまらない
小学校	+10.8	-4.1	-3.7	-2.8
中学校	+21.9	-8.5	-10.5	-2.7

（ポイント）

目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか

	当てはまる	どちらかといえ ば、当てはまる	どちらかといえ ば、当てはまらない	当てはまらない
小学校	+5.3	-2.3	-1.4	-1.5
中学校	+27.0	-17.5	-7.8	-1.4

# H29全国学力・学習状況調査（児童生徒質問紙）

## 小・中学校共通したプラス項目（全国平均との差）

（ポイント）

授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか

	当てはまる	どちらかといえ ば、当てはまる	どちらかといえ ば、当てはまらない	当てはまらない
小学校	+16.9	-7.0	-5.4	-4.3
中学校	+17.2	+5.4	-17.6	-4.8

（ポイント）

授業で扱うノートには、目標（めあて・ねらい）とまとめを書いていたと思いますか

	当てはまる	どちらかといえ ば、当てはまる	どちらかといえ ば、当てはまらない	当てはまらない
小学校	+6.9	+1.3	-5.7	-2.3
中学校	+24.4	-12.3	-9.5	-2.5

# H29全国学力・学習状況調査（児童生徒質問紙）

## 小・中学校共通したマイナス項目（全国平均との差）

（ポイント）

### 家で学校の授業の予習をしていますか

	している	どちらかといえ ばしている	あまり していない	全くしていない
小学校	- 5.5	- 1.5	7.5	- 1.0
中学校	- 7.5	- 6.4	+ 8.8	+ 5.4

（ポイント）

### 将来、外国へ留学したり、国際的な仕事に就いたりしてみたいと思いますか

	そう思う	どちらかといえ ば、そう思う	どちらかといえ ば、そう思わない	そう思わない
小学校	-3.6	-5.7	+2.8	+6.8
中学校	-11.3	+3.6	+7.2	+0.8

# H29全国学力・学習状況調査（児童生徒質問紙）

## 小・中学校で差異がある項目（全国平均との差）

（ポイント）

家の人（兄弟姉妹除く）は、授業参観や運動会などの学校行事に来ますか

	よく来る	時々来る	あまり来ない	全く来ない
小学校	-5.7(75.8%)	+6.0(20.6%)	+0.2(3.1%)	-0.2(0.5%)
中学校	+15.4(67.7%)	-7.0(24.7%)	-5.7(5.9%)	-3.3(0.5%)

（ポイント）

家で学校の宿題をしていますか

	している	どちらかといえ ば、している	あまりしていない	全くしていない
小学校	-5.0(83.0%)	+3.5(12.4%)	+1.8(4.1%)	-0.8(0%)
中学校	+13.5(81.2%)	-6.2(15.6%)	-4.8(2.7%)	-2.4(0.5%)

# H29全国学力・学習状況調査（児童生徒質問紙）

## 小・中学校で差異がある項目（全国平均との差）

（ポイント）

### 学校に行くのは楽しいと思いますか

	そう思う	どちらかといえ ば、そう思う	どちらかと言え ば、そう思わない	そう思わない
小学校	-6.4(49.0%)	+2.6(33.5%)	+2.1(11.3%)	+1.9(6.2%)
中学校	+9.7(57.0%)	+1.9(35.5%)	-6.8(5.4%)	-4.7(2.2%)

（ポイント）

### 学校で、友だちに会うのは楽しいと思いますか

	そう思う	どちらかといえ ば、そう思う	どちらかと言え ば、そう思わない	そう思わない
小学校	-7.2(76.3%)	+5.1(18.0%)	+2.6(5.2%)	+0.5(0.5%)
中学校	+6.2(81.7%)	-3.0(16.1%)	-1.4(2.2%)	-1.7(0%)

# H29全国学力・学習状況調査（児童生徒質問紙）

## 小・中学校で差異がある項目（全国平均との差）

（ポイント）

### 学校の規則を守っていますか

	そう思う	どちらかといえ ば、そう思う	どちらかと言え ば、そう思わない	そう思わない
小学校	-8.8(37.6%)	+8.4(54.6%)	-0.1(6.2%)	+0.5(1.5%)
中学校	+2.6(65.6%)	+1.1(33.3%)	-3.3(0.5%)	-0.4(0.5%)

（ポイント）

### 友だちとの約束を守っていますか

	そう思う	どちらかといえ ば、そう思う	どちらかと言え ば、そう思わない	そう思わない
小学校	-12.2(57.2%)	+11.4(39.2%)	0(2.1%)	+0.9(1.5%)
中学校	+2.6(72%)	-0.6(27.4%)	-1.9(0%)	-0.6(0.5%)

## H29全国学力・学習状況調査（児童生徒質問紙）

### 小・中学校で差異がある項目（全国平均との差）

（ポイント）

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか

	当てはまる	どちらかといえ ば、当てはまる	どちらかと言え ば、当てはまらない	当てはまらない
小学校	-2.3(78.9%)	+2.1(17.0%)	-0.1(2.6%)	+0.4(1.5%)
中学校	+10.6(83.9%)	-5.0(14.5%)	-4.9(0%)	-0.6(1.6%)

## H29全国学力・学習状況調査「結果のまとめ」

- 中学校については、昨年度より改善した。
- 小学校については、非常に厳しい結果となった。県平均との差が大きくなり、活用問題でその差はさらに大きくなっている。
- 小中ともに、活用問題において正答率3割未満の児童生徒が多い。
- 経年の比較から、小学校は平成26年度をピークに年々厳しくなっている。また、B問題については、一度も全国平均を超えていない。
- 全国調査も回数を重ね、難易度が増してきているが、その変化についていけていないことが考えられる。
- 本年度の中学3年生は、小学6年生時代、国東市において過去最高の成績であったことを考えると、本年度の結果が、昨年度より上昇したといっても、好転したとは一概に言えない。

### ○小学校国語（特徴的な課題）

目的や意図に応じて文章全体の構成の効果を考えて書くことに課題がある。目的・意図・相手・方法をはっきりさせ、読み手の立場から文章を客観的に評価し、文章を見直して書く活動を充実させる必要がある。児童の日常生活の中から書く必要のあることを取り上げて題材を選び、計画的に指導していきたい。

また、物語を読んで、叙述を基に理由を明確にして自分の考えをまとめることに課題がある。登場人物の言動や心情の変化を叙述から捉えたり、複数の場面の叙述を相互に関係づけながら読んだりすることができるように指導することが大切である。

### ○小学校算数(特徴的な課題)

数量の関係を式で表したり、数直線から関係を読み取ったりすることに課題がある。また、数量の関係の中にあるきまりを説明することに課題がある。授業においては、言葉や式、図、数直線などを用いて筋道をたてて考え、他者に分かりやすく説明する活動を充実させていく必要がある。その際には、お互いの説明を補完し合ったり解釈し合ったりする場を設定することが効果的である。

また、飛び離れた数値を除いた場合の平均を求める問題で課題があったが、日常生活や他教科での学習場面で平均を求める際、平均を求める式の意味を場面や状況と関連付けて考察し、適切に平均を求めることができるようにすることが求められる。

### ○中学校国語（特徴的な課題）

A問題、B問題とも、文学的な文章を読む際の登場人物の描写や言動の意味をとらえて読む問題に課題があった。文学的な文章を読む際には、目的に応じて時間的、空間的な場面の展開、登場人物の心情や行動、情景描写などに注意して読むように指導することが大切である。その際、文章全体を読むことによって、作品における登場人物の役割や人物の相互関係などが明確になり、内容の理解に役立つことがあることに気付くように指導することが重要である。

### ○中学校数学(特徴的な課題)

円柱の体積を求めることについて、全国と比べ大きな差があった。理由の1つは、1年生の年度末に扱う内容であり、定着の見取りが不十分であったことが考えられる。「資料の活用」15も同様(2年生の年度末)もう一つは、「柱状の体積を求める公式が、底面の図形の高さの分だけ平行に移動することによって構成されている立体である」こととの関連付けが不十分であることが考えられる。既習事項との関連付け、整理・統合することを意識した授業、または、意識させる授業が大切である。

図形については、B問題についても課題であった。

- 児童生徒質問紙また、授業観察から、新大分スタンダードの形式は、一定の定着が図られていることがわかるが、成果として表れていないことから、新大分スタンダードの正しい理解と有用性の共通理解、教材・めあて・課題・まとめ・振り返り・問題解決学習等のより一層の質の向上が求められる。
- 児童生徒質問紙からも、学級集団、学年集団の状況が、学力に大きな影響を与えていることは、明らかである。それは、調査対象の学年、あるいは調査対象の前年度の学年だけの問題ではない。学習意欲や集団づくり、教科の愛好度、学習規律等の学びに向かう力は積み重ねにより、育まれることから、組織的、継続的な取組の徹底が求められる。